



## クラスの様子【7月号】

ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『体調管理に気を付けながら夏ならではの遊びを楽しむ。』

新しいお友だちも増え、にぎやかに毎日を過ごしています。ジメジメと蒸し暑い日が続き、体調を崩す子どもたちも多くいました。6月は雨上がりの散歩に出かけ、水たまりやカタツムリ、アジサイなど今ならではの自然を見つけることができました。ポキポキ広場や長澤方面など色々な場所に出かけました。ひよこ組の子どもたちも乳母車に乗ったり保育士におんぶされ、屋外に出ると嬉しそうにお散歩を楽しんでいました。つい最近までははいしていた子どもたちも立てるようになったり、一歩あるくことができるようになったりと成長の早さに驚く毎日です。りすぐみ組の子どもたちは帽子や靴を頑張って自分で履こうと挑戦する姿が見られるようになりました。うまくできて嬉しそうな表情を見せる子、思い通りにできなくて怒ってしまう子、お友だちが困っている様子を見てお手伝いしてあげる子など様々です。「自分でしたい」という気持ちを大切に子どもたちの様子を見守り、できた時は一緒に喜び、必要に応じて援助していきたいと思います。7月は体調を整え、水あそびなど夏ならではの活動を楽しめたらと思います。(小林)



うさぎぐみ 今月の目標

『今の時期ならではの活動を十分に楽しむ。』

今月も元気いっぱい過ごすことができていたうさぎぐみさん。今まで日中の主活動は2つの選択肢の中から選ぶことが多かったのですが、今月に入ってから選択肢を3つに増やす日も設け、より子ども達の選択の幅を広げられるようにしています。また、給食では、トレー、おしぼり、スプーン・フォークは自分たちで持っていく方法をとるようにし、みんなで揃って「いただきます」をするようにもなりました。どれも今までの方法より難易度が高かったり複雑ではあるのですが、子ども達は保育士が思っていたよりも戸惑いや違和感もなくそれぞれの活動に上手に取り組むことができていました。子ども達の柔軟性と対応力の高さ、理解力・考える力の発達をしっかりと感じることができました。また、お友達同士で名前を呼び合ったり、保育士抜きで、子ども達同士で遊び始める姿も増え、子ども達の人間関係もしっかりと広がり深まっていることもよく伝わって来ています。これからは0,1歳児、3,4,5歳児との交流の機会も増やしながら、更に子ども達の“人と関わる力”を高めていけるといいなと思います。7月からはプール(水あそび)が始まります。熱中症や水の事故には十分に気をつけながら、この時期にしかできない、この時期ならではの遊びを十分に楽しんでいきたいと思います。(安田)



以上児 今月の目標

『水遊びなど夏ならではの遊びを楽しみ、衣服の着脱などを自分でできることは自分でし、身につくようにしていく。』

6月は選択活動の中で、楽しみながら身体づくりができるよう様々な運動あそびをしました。サーキット遊びでは平均台を繋げて鉄棒をくぐったり、坂道にしてみたり登降棒と繋げて楽しみました。バランスをとりながら最後まで諦めず挑戦でき、年少児がゆっくり渡っていると年長児がそっと手を差し伸べてくれる優しい姿も見られました。ダンスや体操ではリズムに合わせて身体を動かし、スキップやジャンプなど様々な動きをしました。ケンケンパやだるまさんがころんだでは、片足でバランスをとったり、ピタッと止まることで体幹を強くし、集まりや食事の中など座るときの姿勢の保持にも繋がればと考えています。また、日々の生活の中で、異年齢でのかかわりも増え、年長児・年中児が年少児を気にかけてくれ、優しく声を掛けたり、手伝ってくれることも増えてきました。年少児も大きい子たちの姿を見ながら自分で気付いて行動したり、憧れを持って真似をする姿も見られるようになってきています。これからも子どもたち同士のかかわりを大切に、見守ってきたいと思います。(平塚)

